

「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」提言へ賛同

サンメッセ株式会社は、金融安定理事会（以下「FSB」）により設置された気候関連財務情報開示タスクフォース（Task Force on Climate-related Financial Disclosures、以下「TCFD」）の提言へ賛同いたしました。

当社は、経営理念において、「革新・法令遵守・環境」を3つの経営の柱とし、社会に貢献することを掲げています。そして、ESGマテリアリティとして特定した4つの重要課題の一つに、「ハリヨが棲める環境への持続的取り組み」を選定し、環境負荷低減の取り組みを推進してきました。これからも、TCFDの提言に基づき、気候変動が持続的成長へ影響を及ぼすことを認識することで事業にもたらすリスクと機会を分析し情報開示を進めてまいります。

サンメッセの環境活動の詳細については、下記（統合レポート）をご参照ください。

<https://www.sunmesse.co.jp/report/>

【TCFDについて】

TCFDは、気候変動に関連する事業リスクやビジネス機会についての情報開示を企業に促し、機関投資家や金融と共有することを目的としています。2017年6月に自主的な情報開示のあり方に関する提言を公表しています。現在、金融機関や企業、政府など世界中の600を超える機関がTCFDの提言に賛同しています。



詳細は下記をご参照ください。

<https://www.fsb-tcf.org>

本件に関するお問い合わせ

経営企画室：田中

TEL：03-3615-2513

E-Mail：solution-cc@sunmesse.co.jp